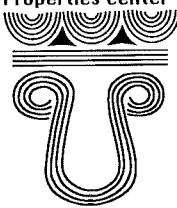


山梨県埋蔵文化財センター

埋文やまなし

YAMANASHI Pref
ARCHAEOLOGICAL Cultural
Properties Center



2002.3.25

第11号

<http://www.yokogawa.co.jp/Measurement/Yamanashi/maibun/maibun.htm>

「山梨の遺跡展2001」特集!!

山梨県埋蔵文化財センターでは3月16日（土）から山梨県立考古博物館特別展示室において「山梨の遺跡展2001」を開催します。今回の遺跡展では、平成13年度に当埋蔵文化財センターが調査した遺跡や柳形町・敷島町教育委員会で調査した遺跡などをいち早く県民の皆様に紹介します。今号では「山梨の遺跡展2001」に出展される遺跡や遺物の見どころをお伝えします。

原町農業高校前遺跡（長坂町）

縄文時代

不思議な文様のついた土器

長坂町にある原町農業高校前遺跡では、今から約4.500年ほど前の縄文時代中期の家の跡が約100軒ほど検出され、当時の大きなムラであったと考えられます。家の跡からは縄文人の使っていた土器が大量に出土しました。土器の外面には様々な文様が描かれており、なかにはサンショウウオやヘビのような文様が描かれたり、把手に人の顔が描かれたりする土器も出土しました。このような文様が描かれた土器には、縄文人の物語が表現されていると考える考古学者もあり、大変興味深いものです。



この土器にはどんな物語があるのでしょう

原山遺跡・桂野遺跡（御坂町）

縄文時代

御坂町が今新鮮！

こんな山奥に約8000年前の縄文人が住んでいた【原山遺跡】

約1万年続く縄文時代の中で今から約8000年前・5000年前・3000年前の土器が同じ地域から出土しました。



なかよく並んで出土（桂野遺跡）

"みさかっぱ"や"ヤッホー"土偶で有名な

【桂野遺跡】で新たな発見！

縄文時代中期初頭（五領ヶ台式期の前半段階）の住居跡や土坑がみつかりました。今までの発掘調査では、この時期の前後の住居跡は発見されていましたが、これで、集落の継続性が確認されました。

道々茅木遺跡（甲府市）

奈良・平安時代

かいがた 甲斐型土器が大量に出土！！

8世紀後半から10世紀後半にかけて県内の平安時代の遺跡から出土する土師器は、『甲斐型』と呼ばれる本県特有のもので、その特徴は「精選された粘土」、「赤褐色から黄褐色の色調」、「ヘラ削りやヘラ磨きによる体部外面の成形」、「体部内面や底部内面の暗文」などがあげられます。山梨県はもとより周辺地域の静岡・神奈川・長野・群馬・新潟県、遠くは、奈良県等の遺跡からも出土しており、おそらく、古代東海道や東山道により運ばれたものと考えられています。



これはまだほんの一部

国指定史跡 銚子塚古墳（中道町） 古墳時代

銚子塚古墳は古くから多くの人々に知られていましたが、昭和3年に後円部から竪穴式石室が発見され、多くの副葬品も出土しました。その後、昭和5年には隣にある丸山塚古墳とともに国の史跡に指定されました。

今年度の調査は、平成13年10月と平成14年1月の2回行われ、埴輪の破片が多数出土しました。銚子塚古墳から出土する埴輪は、今のところ、よく知られている人物や動物を象ったものではなく、壺形や円筒形・朝顔形しかありません。これが、この古墳の特徴のひとつかもしれません。



東日本最大級の大きさ！

五反田遺跡（塩山市）

古墳・平安時代

五反田遺跡は塩山市内を南に向かって流れる重川によってつくられた扇状地の上にあります。この場所は大昔より人々が住んでいたところで近くには縄文時代から平安時代以降までの遺跡が多く発見されています。

調査の結果、古墳時代前期の住居跡3軒、平安時代の住居跡3軒などが見つかりました。塩山市内ではこの時期の資料は比較的多いですが、まだまだある歴史の空白部分を埋める貴重な成果であったと思われます。



慎重にとりあげています

北河原遺跡（玉穂町）

中世・近世

遺跡は、玉穂町の極楽寺という地域にあって、古いお寺の跡があったといわれています。ここに山梨新環状道路が通ることになって発掘調査が行われました。その結果、平安時代末から近世までの遺物が出土しました。また、お墓・土坑・溝状遺構・ピットなど近世を中心とする遺構が発見されました。今回の調査では、お寺本体に関する遺構・遺物は発見できませんでしたが、出土した遺物の細かい検討によって、お寺との関係がわかつてくるでしょう。



江戸時代のお墓です

金山金山（秋山村）

近世・近代

金山金山遺跡は、南都留郡秋山村の金山地区にあります。この地区には金を採掘する人々が生活していたと言われています。今年度は金山神社という鉱山の神様をまつる神社の周辺を調査しました。神社の裏山には露天掘り跡（写真）と呼ばれる鉱石を掘った場所が点々と見られることから、この場所が採掘した鉱石を加工する作業場ではないかと予測されました。2回にわたる調査の結果、金山に関する数多くの資料が集まり、採掘の歴史を探る上でも重要な調査となりました。



こんな所を下へ下へと掘っていったんだ

鰍沢河岸跡（鰍沢町）

近世・近代

年貢米を護る巨大な基礎石垣

鰍沢河岸では御米蔵の基礎石垣が検出されました。御米蔵は幕府に納める年貢米を収蔵した河岸の中心施設で、その基礎石垣も、幅約36尺、奥行き7.2尺、学校の教室を横に5つ並べたくらいの広さ、1.8尺ほどの高さがあるものでした。石垣の高さが1.8尺を超えているのは、大切な年貢米を洪水から護るために、2度に渡り高く積み直されたためです。洪水を受けるたびに、その上に土をもり、基礎を上げていった様子も確認されています。



お城みたいな石垣だね

甲府城跡（甲府市）

近世

甲府城跡 稲荷櫓台の線刻画

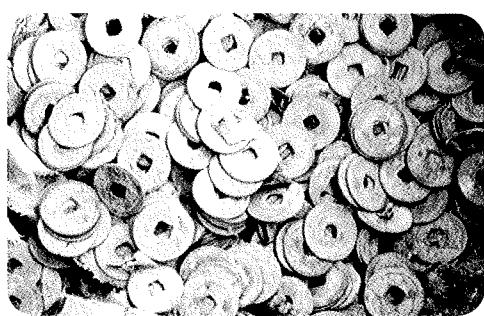
甲府城跡の石垣石材をよく見ると、石の表面に絵のようなものが描かれていることがあります。これは裏栗石にも見られるもので線刻画と呼ばれています。☆印や×印など種類はさまざま、陰陽道の呪符と一致することがわかっています。今回の稲荷櫓台の解体調査においてもたくさん確認されました。写真の石材にも左側に☆印、右下に魚のような絵と×印がみられます。昔の人々はどんな願いをこめて刻んだのでしょうか。



いろんな印が見えるかな

埋蔵錢貨出土遺跡詳細分布調査

埋蔵錢貨というのは地中に埋められていたお金のことです。大量埋蔵錢貨と呼ばれる一度に千枚以上の単位で見つかる銅錢の出土地についてはおおよそ明らかになりました。錢貨の一部は市町村などからお借りして、分類作業を進めているところです。また、約80年前に近くで金貨が出土したとされる春日居町信虎誕生屋敷の発掘調査を行ったところ、中世（16世紀ころ）の建物跡や器の破片などが見つかり、とても重要な発見となりました。



一つ一つ調べるのはとても大変です

新居田B遺跡（櫛形町）

縄文・弥生時代

【櫛形町教育委員会】

新居田B遺跡は、市之瀬台地の縁辺部、南に漆川を見下ろす崖際にあります。今回展示する縄文時代晩期末～弥生時代中期にかけての円筒状の土坑から出土した土器は、まだ県内での例が少なく貴重な資料となり、注目されます。

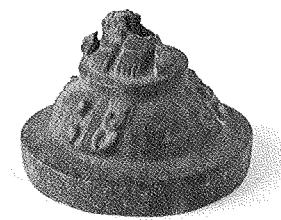


穴の中から出てきたり、
埋められていたりします

松ノ尾遺跡・村続遺跡（敷島町）奈良・平安時代

【敷島町教育委員会】

敷島町では仏教に関わる遺跡がつぎつぎと見つかりました。村続遺跡では平安時代の住居跡や土坑など数多くの遺構や遺物が発見されました。なかでも住居跡の中から出土した銅製の仏像台座は、県内で4例目となるとても貴重なものです。また、松ノ尾遺跡では、螺髪と呼ばれる仏像の頭部のぶつぶつした部分が出土しました。



・仏像の台座の部分
上方に仏様の足が見えるよ

資料普及活動パネル展示

今年度もたくさんの学校へ出前授業に行って来ました

埋蔵文化財センター資料普及課による資料普及活動をパネルで紹介します。縄文土器づくりや火おこし体験、縄文食づくりなど楽しく学べる授業の様子です。

埋蔵文化財センターからのお知らせ

「山梨の遺跡展2001」

●場 所 山梨県立考古博物館 特別展示室（入場無料） ●お問い合わせ 山梨県埋蔵文化財センター
●期 間 平成14年3月16日（土）～4月7日（日） ☎ 055-266-3016

Q&A 教えてシンゲン君!



質問：貝塚について調べていて、下の方にカキの殻が多く、上の方にハマグリの殻が多いことがわかつたのですが、それはなぜですか？

大月市瀬戸小学校 高学年

すべての貝塚がそうなっているわけではないけれど、このことは貝塚に捨てられた時期がそれ違ふことを示しているんだ。春から夏にはハマグリ、冬にはカキというように貝が一番おいしい時期にとっていたんだ。ちなみに貝塚に捨てられた貝殻には他にアサリやシジミ、アワビ、サザエなどがあるって、現在みんなが食べる貝とほとんど変わらないんだ。貝塚をくわしく調べることで縄文時代の人たちがそれぞれの季節にどんなものを食べていたのかを知る手がかりになっているんだ。

編集後記

寒い中にも春の足音が少しずつ聞こえてくる季節になりました。私たちも室内での整理作業や遺跡展の準備に忙しい日々を送っています。今号をご覧になって「山梨の遺跡展2001」に足を運んでいただければ幸いです。また「教えてシンゲン君！」への質問や紙面へのご意見・ご要望もお待ちしております。

maizou-bnk@pref.yamanashi.jp (編集部)

山梨県埋蔵文化財センター

埋文やまなし 第11号

発行日 2002（平成14）年3月25日

編集 山梨県埋蔵文化財センター

発行 〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923

TEL055-266-3016 FAX055-266-3882

印刷 (株) 島南堂印刷所